

技能グランプリ「家具」職種Q&A

NO.	質問内容	回答内容
Q1	競技課題2.仕様 (8) の仕様によると引き出し前板と側板は包み蟻5枚組接ぎとなっておりますが、図面では7枚になっております。どちらになりますでしょうか。	仕様書にある、5枚蟻組接ぎを優先してください。
Q2	支給部材の貫の寸法だと長さが足りないのではないでしょうか。	支給材料「貫」の長さを275mmから340mmに変更します。
Q3	持参工具の12、追い入れ等のみは各々とあるが、それぞれの種類のみにおいて同じ幅のみはそれぞれ2本まで、持ち込める解釈で良いですか。	その通りです。
Q4	支給材の角脚について、巾と厚み45.5 (30.5) 長さ340mmで脚上の部分が、上部から下部までそがれた状態かまたは上部60mmを残して足先までそがれた状態なのか。	当日支給された材料で作業してください。
Q5	本体、引出しの手加工部分において、蟻の加工に蟻定規（持参工具24）を引当定規として使用して加工してもよいでしょうか。	構いません。
Q6	本体、引出しのストッパー穴の加工は、電ドルなどによる荒取りは可能でしょうか。	競技課題仕様 (16) に準じてください。電ドルなどによる荒取りは不可です。手で掘ること。
Q7	仕様 (12) 角脚と幕板の仕口は小根付き二方胴付きホゾ組みとあるが、図面は小根付き三方胴付きになっています。どちらになりますでしょうか。	図面では三方胴付きで描いていますが、のみ隠しとお考え下さい。
Q8	仕様 (15) 検査後の加工は認めない。とあるが、扉の接着後で、丁番の加工や押さえ縁の加工をすることも該当しますか。	該当します。接着組み立てをする前に丁番堀、押さえ縁の加工をして、委員に見せること。
Q9	持参工具のさしがね、直角定規は指定された寸法より短くても構わないでしょうか。	構いません。
Q10	天板の留め形隠し7枚蟻組接ぎは9枚ではないでしょうか。	両端は半アリ（効きアリ）とお考え下さい。
Q11	・支給材料；No. 12 引き出し側板 長さ290mm ・支給材料；No. 13 引き出し底板 巾290mm 課題図面から算出すると≈320mm程になりますが、上記の支給材料では寸法が足りないのではないでしょうか？	当日支給された材料で作業してください。
Q12	競技課題2.仕様について「貫、幕板の巾決め、長さ決め加工」においてホゾ取りは手加工でしょうか。	貫、幕板のホゾ取りは、手加工または競技課題仕様書 (20) 競技会場設置機械 B 昇降丸のこ盤①に準じて、ホゾ取り装置を使用してください。
Q13	横切り丸鋸盤でつなぎの横びき加工は不可でしょうか。	不可です。
Q14	持参工具のドリルがφ3~12 (1mm単位) とあるが、平丁番のビスが3mmより細いと思いますが、2mmや2.5mmのドリルの持ち込みは不可でしょうか。	持参工具の中で対応をお願いします。
Q15	組み立てた後の糸面取り、目地払いの加工も不可でしょうか。	検査終了後は、天板帆立の留先以外は不可。
Q16	競技1日目終了後、会場で刃物を研いでもよいでしょうか。もしくは持って帰って研いで来てもよいでしょうか。	競技一日目、競技終了後会場で刃物研ぎは可能です。また競技二日のための道具の持ち帰り、持ち込みは競技委員の確認をお願いします。